

経済学研究科 目的

高い専門能力を持ち経済社会において指導的役割を担える人材，優れた分析能力に基づいて戦略的意思決定を担う高度な専門的職業人，及び厳密な学問方法論や幅広い見識を身につけた研究職従事者を育成するとともに，一層のキャリア・アップを目指す社会人或いは職業人及び将来諸外国との架け橋となるべく期待される留学生を積極的に受け入れ，それらに相応しい専門教育を提供することを目的とする。

(和歌山大学大学院経済学研究科規則第1条の2)

経済学研究科 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

<2021年度以降入学者適用>

【求める学生像】

経済学研究科において、入学者に求める知識・技能、能力は次のとおりである。

1. 学士課程の学びを経て経済社会への関心を持ち、大学院における専門分野の学修を可能にする基礎的な知識・技能を備えている人
2. 社会人としての経験を有し、大学院における専門分野の学修を可能にする基礎的な知識や技能と、経験的に獲得した実践的な知識・技能を備えている人
3. 諸外国における学修を経て我が国と経済社会への関心を持ち、大学院における専門分野の学修を可能にする基礎的な知識・技能と日本語運用能力を備えている人

【入学後の期待】

入学後には、学際的視点を獲得するための授業や、専門分野における学問的方法や理論を修得する授業、専門分野の研究を通して、幅広い見識、高度な専門知識とそれに基づく応用的能力（分析力・判断力等）を身につけ、次の人材になることを期待する。

1. 自ら先導して経済社会の課題を認識し解決に取り組もうとする意欲を持つ人
2. キャリア・アップし指導的役割を果たすことを希望する人
3. 多様な人々と関わり諸外国との懸け橋になりたい人
4. 見識を広め、課題に対して学問的に取り組むことを目指したい人

【入学者選抜の基本方針】

1. 一般選抜では、面接により、志望する研究テーマに関する学問的基礎知識や、経済社会への関心・学修意欲・研究の構想・修了後の希望進路を含む進学の目的意識等を総合的に評価し、入学者を選抜する。
2. 社会人特別選抜では、面接により、社会で培ったキャリアや、志望する研究テーマに関する学問的基礎知識・経済社会への関心・学修意欲・研究の構想・修了後の希望進路や関連分野におけるキャリア・アップの構想を含む進学の目的意識等を総合的に評価し、入学者を選抜する。
3. 私費外国人留学生特別選抜では、面接により、日本語によるコミュニケーション能力や、志望する研究テーマに関する学問的基礎知識・経済社会への関心・学修意欲・研究の構想・修了後の希望進路を含む進学の目的意識等を総合的に評価し、入学者を選抜する。